

川越市なぐわし公園整備事業民間活力導入に向けた
サウンディング型市場調査結果概要

令和6年12月9日
川越市公園整備課

1 サウンディング調査の経過

内容	日程
実施要領の公表	令和6年9月20日（金）
参加申込書受付	令和6年9月20日（金）から 令和6年10月8日（火）午後5時まで
対話実施	令和6年10月10日（木）から 令和6年10月22日（火）まで

2 サウンディング参加者

サウンディング参加企業 全9社

【公表承諾参加企業（7社）】※五十音順

企業名	想定担当業務					
	都市公園			余熱利用施設		
	整備	維持管理	運営	改修	維持管理	運営
株式会社内田緑化興業	●	●	●			
株式会社クリーン工房		●	●		●	●
株式会社日比谷アメニス	●	●	●			
コナミスポーツ株式会社						●
シンコースポーツ株式会社						●
西武造園株式会社	●	●	●			
大和リース株式会社			●			●

3 サウンディング結果概要

サウンディング調査に参加した企業から得られた主な意見の概要は次のとおりである。

対話項目	主な意見概要
事業条件について	【業務範囲】 ・業務範囲は概ね問題ないことが確認できた。 ・一方、余熱利用施設は施設の実態に合わせ、改修業務内容を一部見直すべきとの意見が得られた。 ・また、送迎バス運営業務の需要が不明慮であり継続の必要性が判断できないとの意見も得られた。 【事業方式】 ・公園の整備・維持管理・運営と余熱利用施設の改修・維持管理・運営を一体事業とすることについて概ね問題ないことが確認できた。 ・公園をPFI（BT0）方式、余熱利用施設をPFI（R0）方式とすることについて問題ないことが確認できた。 【事業期間】 ・事業期間を15年とすることについて概ね問題ないことが確認できた。 ・一方、公園における民間収益施設の投資回収の観点から15年では短いとの意見も得られた。 【事業形態】 ・民間事業者の独立採算事業と位置づけている項目における業務内容や官民の費用負担については、民間事業者の過度な負担とならないよう整理する必要が指摘された。
リスク分担	・リスク分担の設定は概ね問題ないことが確認できた。 ・近年の物価高騰に伴う光熱費や人件費の増大リスクに対する懸念が多く得られた。
参加資格要件	・参加資格要件は概ね問題ないことが確認できた。 ・民間事業者の競争性が働く参加資格要件とすることへの要望が示された。
事業者選定スケジュール	・提案書作成期間は可能な限り長期間確保することが望ましいとの意見が得られた。 ・開業準備期間は想定6カ月で概ね問題ないことが確認できた。 【公募時に提示すべき情報】 ・公園に係る情報：対象敷地の測量図、既存構造物の位置図及び数量、じゃぶじゃぶ池に係る水循環設備の点検履歴、樹木の健全度調査結果 等 ・余熱利用施設に係る情報：現事業における余熱利用施設の利用者属性情報・自主事業の情報・地元発注先リスト、余熱利用施設の修繕履歴や中長期修繕計画 等
修繕費の支払い方法	・「提案に応じた都度払い」が望ましいとの意見が多く得られた。
本事業への関心	・多くの企業から参画検討の意向が確認された。
その他	・多目的グラウンドの舗装や公園ゾーニング、想定する駐車台数及び駐車場位置等に関する意見が得られた。